
令和6年度予算第二特別委員会質問要旨

○ 局別審査

令和6年3月6日

質問者（質問順）

- 1 伊藤 くみこ 委員（維新会）
- 2 みわ 智恵美 委員（共産党）
- 3 白井 亮次 委員（自民党）
- 4 青木 亮祐 委員（自民党）
- 5 武田 勝久 委員（公明党）
- 6 長谷川 えつこ 委員（立憲党）

政 策 局

局 別 審 査

1 伊 藤 くみこ 委員（維新会）

1 データを重視した政策形成について

- (1) 令和6年度の公民連携によるデータ利活用の取組内容について伺いたい。
 - (2) 令和6年度に行う人材育成の取組内容について伺いたい。
 - (3) 統計データだけでなく、市民生活の状況や気持ちも踏まえた上で、データを重視した政策形成を進めていくべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) データまかせの判断を行うのではなく、データにも人の気持ちや生活などが反映されているということを忘れずに、総合的な判断のもとデータを利活用し、温かみのある政策形成を行い、より良い市政運営につなげていただきたい。

2 介護デジタルハッカソンについて

- (1) 介護デジタルハッカソンとは、どのようなものか伺いたい。
 - (2) これまでの介護デジタルハッカソンで生み出された成果について伺いたい。
 - (3) 今後、ハッカソンの取組内容を拡大していくべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) 若い方が経験の大切さを学び、課題解決能力を伸ばし、その力を市政に反映させるなど、横浜における優秀な人材育成につながってほしいと思う。拡大に向け、しっかりと取り組んでいただきたい。

3 海の魅力を活用した子供たちの教育と人材育成について

- (1) 令和5年度のうみ博の実施状況について伺いたい。
- (2) 海の魅力を活用した、子供たちの教育に関わる次年度の取組について伺いたい。
- (3) 子供たちへの教育に加え、高校生や大学生へ海洋分野の専門人材育成を推進していくべきと考えるが、見解を伺いたい。

(要望)この取組を子供や学生をはじめとした市民の皆様を知っていただくために、
しっかりと広報していただきたい。

1 地域防災拠点の運営における男女共同参画の推進について

- (1) 男女共同参画の視点を取り入れた防災研修の目的・取組の経緯について伺いたい。
- (2) 令和5年度の研修の実施内容について伺いたい。
- (3) これまで実施した行政区の数、参加した地域防災拠点数、各回の参加者数と女性割合、一回の研修にかかる経費について伺いたい。
- (4) 男女双方の研修受講者の声、研修の成果について伺いたい。
- (5) 地域防災拠点の運営に男女共同参画の視点を取り入れることは重要である。研修にかかった経費を伺いたい。また年間2か所ではあまりにもスピード感がないと考えるが、見解を伺いたい。

2 広域避難場所となっている米軍基地の早期全面返還について

(1) 池子住宅地区飛び地について

- ア 米軍基地でありながら広域避難場所に指定されている経緯について伺いたい。
- イ どのような手順で訓練が行われているのか伺いたい。
- ウ 要望としてどのような声が挙げられているのか伺いたい。
- エ 広域避難場所として機能していくためには、早期全面返還を求めるべきと考えるが、見解を伺いたい。

(2) 根岸住宅地区について

- ア 広域避難場所になった経緯とこれまでの活用について伺いたい。
- イ 広域避難場所として機能させるための今後の取組について伺いたい。

3 横浜市立大学の無償化について

- (1) 入学金全額免除を検討すべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (2) 学費無償化についての検討を始めるべきと考えるが、見解を伺いたい。

3 白井亮次委員（自民党）

1 令和6年度の予算編成について

政策局の令和6年度予算編成を終えた所感を伺いたい。

2 企業版ふるさと納税（人材派遣型）について

（1）本市で人材派遣型の導入が進んでいない要因について伺いたい。

（2）今後、人材派遣型の企業版ふるさと納税制度を活用すべきと考えるが、見解を伺いたい。

3 サーキュラーエコノミープラス（横浜版地域循環型経済）の推進について

（1）「横浜オリーブプロジェクト」のこれまでの成果について伺いたい。

（2）プロジェクトを更に発展させるための市の取組について伺いたい。

4 旧根岸競馬場一等馬見所の方向性検討について

（1）令和5年度の取組について伺いたい。

（2）令和6年度の検討内容について伺いたい。

（3）魅力あふれる横浜を発信するため、一等馬見所の保存活用をしっかりと進めるべきと考えるが、見解を伺いたい。

（要望）横浜の財産である一等馬見所を是非残していただきたい。

5 よこはまグッドバランス企業認定について

（1）申請要件を従業員300人以下としている理由について伺いたい。

（2）認定制度の見直し内容について伺いたい。

（3）より多くの企業の認定に向けた取組について伺いたい。

6 PPP／PFIの推進について

（1）令和5年度の公民対話の取組について伺いたい。

(2) これまで以上に公民対話の機会を増やしていくべきと考えるが、見解を伺いたい。

(要望) 今後も引き続き、「市内企業の参画促進」や「効果的かつ魅力的な案件形成」という横浜PPPプラットフォームの目的を達成するための取組を、強力に進めていただきたい。

7 財源確保の取組について

(1) 令和5年度の取組を踏まえた令和6年度予算案における「財源確保の取組」の概況について伺いたい。

(2) ネーミングライツにおけるサウンディング型市場調査実施の狙いについて伺いたい。

(3) ネーミングライツの導入促進に向けた令和6年度以降の取組の方向性について伺いたい。

(4) 各区局でも、より一層、戦略的・総合的に財源確保に取り組むべきと考えるが、意気込みを伺いたい。

8 横浜市職員のウェルビーイングについて

現在、横浜市職員はウェルビーイングな状態なのか伺いたい。

1 政策経営局が担う役割について

- (1) 政策局から政策経営局になって何が変わるのか伺いたい。
- (2) どのようにして従来以上にデータを市政に生かしていくのか伺いたい。
- (3) 複数局をまたぐ横断的な施策の推進等、政策経営局がこれまで以上に強いリーダーシップを発揮して市政をけん引していくべきと考えるが、見解を伺いたい。

2 人口減少を踏まえた戦略的なまちづくりについて

- (1) 本市の将来的な人口総数及び生産年齢人口の見通しについて伺いたい。
- (2) 戦略的なまちづくりを検討する際の視点について伺いたい。
- (3) 戦略的なまちづくりが目指す姿について伺いたい。
- (4) 検討に当たっては各局と連携し政策局がけん引すべきと考えるが、見解を伺いたい。

3 横浜移住サイトについて

- (1) アクセス状況について伺いたい。
- (2) 現状の課題について伺いたい。
- (3) 課題への対応の進め方について伺いたい。

4 ふるさと納税について

- (1) 令和5年度の人気の体験型返礼品の状況について伺いたい。
- (2) 令和5年度の12月までの寄附総額に対する体験型返礼品の割合について伺いたい。
- (3) にぎわいスポーツ文化局等の関連局とも連携しながら、横浜の観光資源を生かした魅力的な体験型返礼品を開発し、寄附の増加や観光振興につなげるべきと考えるが、見解を伺いたい。

(要望) 引き続き、「横浜らしいふるさと納税」、そして、令和6年度目標の16億円を目指し、全庁を挙げて取組を強化していただきたい。

5 根岸住宅地区の跡地利用と横浜市立大学附属2病院・医学部等の再整備について

- (1) 返還が行われていない中で、現地調査ができるのか伺いたい。
- (2) 市施行による土地区画整理事業についてのねぎまち協議会の受止めについて伺いたい。
- (3) 横浜市立大学附属病院の再整備基本計画策定にどのような姿勢で取り組んでいくのか伺いたい。
- (4) 土地区画整理事業と横浜市立大学附属2病院・医学部等の再整備を進める上での決意について伺いたい。

6 都市間交流について

- (1) 横浜市内で現在行われている宜野湾市との交流について伺いたい。
- (2) 都市間交流の一つとして、本市が宜野湾市と交流を深めていくべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) 宜野湾市と本市の間で、いずれは活発な都市間交流が行なわれるよう関係を育てていただきたい。

7 男女共同参画センターを拠点とした施策の推進について

- (1) 男女共同参画推進施策検討のための調査の概要について伺いたい。
- (2) 外部評価を踏まえた調査結果の分析について伺いたい。
- (3) 課題を踏まえた今後の対応について伺いたい。

1 人口減少社会を見据えた施策検討・調査等の実施について

- （1）最新の本市の人口動態について伺いたい。
- （2）令和5年度の調査を踏まえた令和6年度の取組内容について伺いたい。
- （3）人口減少社会を見据えた政策の進め方について伺いたい。

2 子育てしたいまち推進モデル地区について

- （1）モデル地区の狙いについて伺いたい。
 - （2）取組を進める上での政策局の役割について伺いたい。
 - （3）今後の展開について伺いたい。
- （要望）転入促進や転出抑制といった方向性を、地域によってどう考えるか、政策局で見極めていただき、有効な取組を横展開していただきたい。

3 若者の心の支援にかかる横浜市立大学の研究について

- （1）研究の目的と内容について伺いたい。
- （2）メタバースの活用によるメリットについて伺いたい。
- （3）横浜市立大学のメタバース研究が市の施策につながるよう積極的に支援すべきと考えるが、見解を伺いたい。

4 横浜版リビングラボについて

- （1）リビングラボに対する支援について伺いたい。
- （2）リビングラボの立ち上げに向けた中間支援組織との連携への考え方について伺いたい。
- （3）リビングラボが多様な主体と結びつき、活動することが大事であると考えますが、見解を伺いたい。
- （4）リビングラボのような活動に子供や若者が参画する仕組みづくりが重要であると考えますが、見解を伺いたい。

(要望) 他都市からも注目をされている横浜のリビングラボへ、積極的な支援をしていただきたい。

5 女性デジタル人材育成事業について

(1) 今年度の「WEBマーケティングキャリアスクール」の実績について伺いたい。

(2) 事業を実施して見えてきた課題について伺いたい。

(3) 令和5年度の課題を踏まえた令和6年度の取組内容について伺いたい。

(要望) 事業を通して、多くの方が女性ならではの視点も生かしながらデジタル分野で活躍できる、そして経済的自立につながるよう、しっかりと工夫しながら支援していただきたい。

6 根岸住宅地区の跡地利用について

(1) 跡地利用基本計画で示している各ゾーンの内容について伺いたい。

(2) 文教ゾーンのまちづくりの考え方について伺いたい。

(要望) 土地利用計画の検討を進めていく上では、景観や環境への配慮をはじめ、歩きやすく安全な道路や、利用しやすい交通アクセスなどをしっかりと検討していただきたい。

(3) 防災の視点を取り入れたまちづくりの考え方について伺いたい。

(要望) 地権者の皆様はもとより、周辺にお住いになる地域の方々の声もしっかりと聞いていただきたい。

1 人口減少社会を見据えた施策検討について

転入促進に加え、転出抑制の観点を持って、人口減少社会に向けた施策を検討すべきと考えるが、見解を伺いたい。

2 根岸住宅地区の跡地利用について

- (1) 事業化検討や測量等の現地調査の具体的な内容について伺いたい。
 - (2) 土地利用計画（素案）を策定する上でどのように取り組んでいくのか伺いたい。
 - (3) 地権者との対話でどのような工夫をしているのか伺いたい。
 - (4) 根岸住宅地区の跡地利用への思いについて伺いたい。
- (要望) 横浜の将来をしっかりと見据えていただき、地域特性を生かすことや、周辺環境との調和も図りながら、魅力に溢れたまちづくりに取り組んでいただきたい。

3 戦略的なまちづくりについて

- (1) 検討エリアの選定の考え方について伺いたい。
- (2) 規制誘導手法の活用の方角性について伺いたい。

4 大学生と地域との連携について

- (1) 地域との連携に関する大学の取組状況と実績の推移について伺いたい。
- (2) 令和4年度の横浜市立大学のボランティアの実績について伺いたい。
- (3) 関東学院大学が実施する地域と連携した授業の取組内容とその成果について伺いたい。
- (4) 市が地域と大学生を結びつけることが重要であると考えますが、見解を伺いたい。

5 特別市制度について

(1) 今年度の市民への周知の取組状況について伺いたい。

(2) 取組の成果と今後の取組について伺いたい。

(3) 法制化の実現に向けた取組について伺いたい。

(要望) 日本最大の政令市である横浜を、市民生活の満足度向上のためにも、特別市の実現に向けてしっかりと取組を進め、世界で一番輝くまちにしていきたい。